## 特許協力条約

PCT

## 国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 03R00191	今後の手続きについては、[ ]	国際調査報告の 及び下記5を参		(PCT/ISA/220)		
国際出願番号 PCT/JP03/04217	国際出願日 (日.月.年) 02.04		優先日 日. 月. 年)	04.04.02		
出願人(氏名又は名称) シャープ株式	<b>(</b> 会社					
国際調査機関が作成したこの国際調査 この写しは国際事務局にも送付される		PCT18条)	の規定に従いと	出願人に送付する。		
この国際調査報告は、全部で3	ページである。					
□ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。						
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除ぐ この国際調査機関に提出さ				った。		
b. この国際出願は、ヌクレオチ この国際出願に含まれる書		おり、次の配列	『表に基づき国際	祭調査を行った。		
□ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表						
出願後に、この国際調査機	関に提出された書面による配	列表				
出願後に、この国際調査機	関に提出された磁気ディスク	による配列表				
	る配列表が出願時における国			事項を含まない旨の陳述		
□ 書面による配列表に記載し 書の提出があった。	た配列と磁気ディスクによる	配列表に記録	した配列が同一	である旨の陳述		
2. 請求の範囲の一部の調査な	<sup>ぶ</sup> できない(第I欄参照)。					
3. 発明の単一性が欠如してい	、る(第Ⅱ欄参照)。					
4. 発明の名称は 🗓 出版	<b>賃人が提出したものを承認する</b>	5.				
□ 次(	こ示すように国際調査機関が作	作成した。				
	7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
	<b>賃人が提出したものを承認する</b>					
国	Ⅱ欄に示されているように、₹ 祭調査機関が作成した。出願♪ 国際調査機関に意見を提出する	人は、この国際	祭調査報告の発送			
6. 要約書とともに公表される図は、 第 <u>1</u> 図とする。 X 出版	頁人が示したとおりである。		□ なし			
□ 出版	<b>頂人は図を示さなかった。</b>					
一 本国	図は発明の特徴を一層よく表し	している。				

## 国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP03/04217

	属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Cl <sup>7</sup> H04B10/12				
調査を行ったよ	デった分野 最小限資料(国際特許分類(IPC)) Cl <sup>7</sup> H04B10/00-10/28 H04J14/00-14/08 G02B 6/42	·			
日本国第日本国第日本国第	外の資料で調査を行った分野に含まれるもの実用新案公報1922-1996年公開実用新案公報1971-2003年登録実用新案公報1994-2003年実用新案登録公報1996-2003年				
国際調査で使用	用した電子データベース(データベースの名称、	調査に使用した用語)			
C. 関連する	ると認められる文献				
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連する	ときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号		
A	JP 2001-188149 A 2001.07.10 全文,全図 (ファミリーなし)	(シャープ株式会社)	1-5		
A	WO 01/84751 A1 (ソコ 2001.11.08 全文,全図 & AU 200152580 A & EP 1209830 A1	二一株式会社)	1-5		
X C欄の続きにも文献が列挙されている。					
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願		の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリー文献			
国際調査を完了	了した日 11.08.03	国際調査報告の発送日 26.08.0	3		
日本国	D名称及びあて先 国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 耶千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 遠山 敬彦 電話番号 03-3581-1101	5 J 9855 内線 3534		

## 国際調査報告

国際出願番号 PCT/JP03/04217

C(続き).	関連すると認められる文献	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
E A	JP 2003-60585 A (ソニー株式会社) 2003.02.28 全文,全図	1-5
	& US 2003/0039002 A1	
	·	
	·	